

PRESS RELEASE

株式会社山本山
東京都中央区日本橋2丁目5番1号



2026年4月28日

2026年の訪れを告げる、若々しく爽やかな香り 全4産地の「新茶シリーズ」を4月下旬より順次発売 ～今年はプチギフトにも最適な「箱入り茶」デザインで登場～

株式会社山本山(所在地:東京都中央区日本橋、代表取締役:山本奈未、以下「山本山」)は、2026年4月下旬より、その年の最初に摘まれた新芽を贅沢に使用した「2026年度新茶シリーズ」を、全国の山本山販売店および公式オンラインショップにて順次発売いたします。



その年の最初に摘まれた新芽のみを加工した「新茶」は、冬の間蓄えられた栄養が凝縮された、この時期だけの特別な味わいです。2026年度は、鹿児島、静岡、宇治、狭山の主要4産地から、それぞれの土地の個性を最大限に引き出したラインアップをご用意しました。

今年は特に、ギフトとしても人気の高い「箱入り茶」デザインを全産地で採用。ご自宅用としてはもちろん、ご家族やお取引先への季節のご挨拶、大切な方へのプチギフトとしてもお渡ししやすいサイズ感(内容量30g)に仕上げています。

・公式オンラインショップ「2026新茶」:<https://ec.yamamotoyama.co.jp/collections/2026newtea>

PRESS RELEASE

株式会社山本山
東京都中央区日本橋2丁目5番1号



■2026年度「新茶」3つの訴求ポイント

・旬を味わう:

その年の最初に摘み取られた新芽は、一年の中で最も生命力に溢れ、封を開けた瞬間に広がる「新茶ならではの青々しく爽やかな香り」が最大の特徴です。各産地の個性を生かしつつ、この時期にしか味わえない鮮やかな香りを引き立てるよう丁寧に仕上げました。

・冬を越えた生命力:

凝縮された「旨み」と「栄養」が特徴。厳しい冬の間、茶樹がじっくりと蓄えてきた栄養成分(テアニン等)が新芽には凝縮されています。そのため、二番茶以降と比較しても旨みが強く、まろやかで奥深い味わいをお楽しみいただけます。

・贈り物に最適:

新茶は古くから無病息災を願う縁起物として親しまれてきました。今年は「箱入り茶」のスタイリッシュなデザインにより、日常のプチギフトからビジネスシーンでの手土産まで、贈る方の想いをより華やかに演出します。

■商品ラインナップ・概要

商品名:新茶 鹿児島 箱入り茶(SH-KH30)

特徴:水色が濃く、豊かなうまみが特徴。みずみずしい新芽を厳選し、さわやかさと程よい甘みを感じられる適度な火入れで仕上げました。

内容量:茶葉 30g

販売価格:1,080円(税込)

賞味期限:360日(未開封の場合)

発売日:2026年4月28日発売



商品名:新茶 静岡 箱入り茶(SH-SH30)

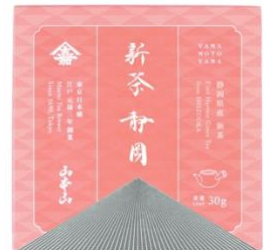
特徴:明るい水色とまろやかな味わいが特徴。柔らかな新芽による、すっきりとした後味をお楽しみいただけます。

内容量:茶葉 30g

販売価格:1,080円(税込)

賞味期限:360日(未開封の場合)

発売日:2026年5月5日発売



商品名:新茶 宇治 箱入り茶(SH-UZH30)

特徴:淡い黄金色の水色とバランスの取れた味わい。浅蒸し加工により、新芽本来の爽やかな旨みと青々しい香りが春の訪れを感じさせます。

内容量:茶葉 30g

販売価格:1,080円(税込)

賞味期限:360日(未開封の場合)

発売日:2026年5月下旬発売予定



商品名:新茶 狭山 箱入り茶(SH-SYH30)

特徴:濃厚な味わいと程よいコク。厚い葉肉の新芽をじっくりと火入れすることで、「狭山火香」と呼ばれる特有の香ばしさと深い味わいを引き出しています。

内容量:茶葉 30g

販売価格:1,080円(税込)

賞味期限:360日(未開封の場合)

発売日:2026年5月下旬発売予定



PRESS RELEASE

株式会社山本山
東京都中央区日本橋 2 丁目 5 番 1 号



商品名:新茶 鹿児島 ティーバッグ (SH-TB10P)
特徴:鹿児島県産の上質な新芽を使用した、手軽に楽しめるティーバッグタイプ。
仕事の合間のリフレッシュなど、日常のひと息に最適です。
内容量:ティーバッグ 3g×10 袋
販売価格:1,080 円 (税込)
賞味期限:360 日 (未開封の場合)
発売日:2026 年 4 月 28 日発売



■取扱店舗

全国の山本山の販売員がいる店舗や公式オンラインショップ、山本山のギフト商品を取り扱う販売店

- ・店舗一覧:<https://yamamotoyama.co.jp/store/list/>
- ・公式オンラインショップ:<https://ec.yamamotoyama.co.jp/>

■山本山とは

1690 年(元禄三年)、初代・山本嘉兵衛が「宇治の美味しいお茶を、多くの人に味わっていただきたい」という思いのもと、江戸・日本橋に創業。江戸で初めて『青製煎茶』を販売したことで、江戸随一の茶商として知られるようになる。1835 年には六代目・山本嘉兵衛が『玉露』を発明。昭和期からは『海苔』の販売を開始するなど、伝統にとらわれず、お茶と海苔を通じた新しい価値を国内外に提供し続けている。

■会社概要

名称:株式会社山本山
本社住所:東京都中央区日本橋 2 丁目 5 番 1 号 日本橋高島屋三井ビルディング 11 階
創業:元禄 3 年(1690 年)

代表者:代表取締役 山本奈未(11 代目当主)
事業内容:日本茶及び海苔を使用した加工品の企画・販売、飲食店事業
ホームページ:<https://www.yamamotoyama.co.jp/>